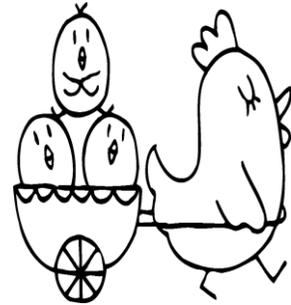


ひよこだよ！

草笛学園 2024年 6月号



じめじめとした季節がやってきました。雨の日は長靴を履いて傘をさすのが楽しかったり、レインコートを着るのが嬉しかったりと子どもたちにとっては楽しい要素や発見がたくさんある季節です。時にはかえるやカタツムリを見つけたりして一緒に季節を感じ、親子でゆったりと楽しめる時間が持てるとよいですね。

心のなかにできた対

幼児期の世界への飛躍のときである1歳半ごろの発達の器質的転換期は、心のなかに対ができていくときです。ふたつの器を用意し、「どちらにも同じに入れてね」と積木を与え、配分を促します。1歳3か月くらいまでだと、どちらか一方の器に全部入れようとするでしょう。1歳半に近づいてくると、どちらにも入れようとするようになります。このような配分は、1歳半を過ぎたころ、ひとつひとつの積木を左右の器に交互に入れるようなきめ細かな配分に発展しますが2歳になるころには、どちらか一方にひとつ入れ、他方に全部入れるような「重みづけ」のある配分に変化していきます。

1歳半ごろのきめ細かな配分の姿は、心のなかで、「こちらではない、こちらだ」という操作を繰り返しているのです。まるで心のなかの対をいったりきたりするように、配分をしていくのです。～中略～1歳半ごろの見比べと選択は、7か月ごろのそれとは、質的に異なった特徴を持っています。目の前の対ではなく心のなかに対ができ、心のなかで選ぶということです。～中略～

心の中に対ができると、その力を使って、生活のなかでいい配分してくれるようになります。友だちには名前があることを知り、友だちへの「お配り」を「しごと」として、がんばってくれるようになります。このような「しごと」を通じて、心のなかの対は一層外界を区別し充実していくのです。

また、生活のなかで、自分のことは自分でしたいころはいっそう強まり、衣類の着脱もだんだんしょうずになってきます。シャツもパンツも、手や足を入れるところはみんな対です。この生活動作を通じて、子どもはいっそう対、あるいは「もうひとつ」という言葉を知っていくのです。

♡よくばりなころ♡

生後10か月ころ生まれた友だちの発見したものへの憧れの心は、この一歳半ごろには、

ますます強くなってきます。ちょっと手を放したすきに、あそんでいたおもちゃを友だちが「拝借」していってしまうことは日常茶飯事ですし、直接手をかけて奪い取られてしまうこともあるでしょう。これは、みんなお互いさまのはずです。「あなたのものは、わたしのもの」という理屈でもできているような段階です。こんな欲張りさのために取り合いのけんかが絶えません。互いに一步も譲らず、大切なものを相手に貸してあげるなんて、想像もつかないほど欲張りなときです。それほどに、友だちのあそんでいるものはどんなものでも光輝いてみえるのでしょうか。そして、どんなものでも自分が興味をもって集め始めたものは、宝物なのです。

しかし、この段階は、本当の所有関係の認識も芽生えてくるときです。保育所では、子どもたちの椅子やロッカーや汚れ物入れに一人ひとりの動物マークなどを貼っていることでしょうか。こんな手がかりによって、「自分のもの」をはっきり意識し、もし自分の椅子に友だちが座ろうものなら、力ずくで取り戻そうとすることでしょう。それほどまでに、自分と他者を意識しはじめる段階なのです。この欲張りさを生み出している、「じぶんの！じぶんの！」という自我の強さが、他者ではない自分の世界を強めていくエネルギーになります。

参考文献 『発達の扉 上』 白石 正久 著

※個別相談も行っています。職員とゆっくりと話がしたい、子どもの発達状況を知りたいなどございましたら、担当職員の方にお知らせください。

次回のひよこ教室は…

ひよこ教室①…7月6日(土) 9:20～11:15

→みずあそびをします

◎持って来る物 水着(もしくは水あそび紙パンツ)・タオル・着替え・水筒

※保護者の方も濡れてもいい服装をお願いします♪

ひよこ教室②…7月20日(土) 9:20～11:15

→みずあそびをします

◎持って来る物 水着(もしくは水あそび紙パンツ)・タオル・着替え・水筒

※保護者の方も濡れてもいい服装をお願いします♪

『参加される皆様へ』～ご協力をお願いします～

- ・お休みをされる場合は、学園までご連絡ください
- ・参加費は無料です。(おたよりがホームページに掲載され、通信費が必要ないため) 製作やクッキングの活動の時には材料費として100円いただきます。その都度連絡します
- ・水分補給のため、お茶を用意して下さい(ジュース類は控えてください)
- ・きょうだい児の参加はご遠慮ください。預け先がない場合は事前に職員までご相談ください。
- ・トラブルによるケガ防止のため、参加前に爪を必ず切ってきてください